

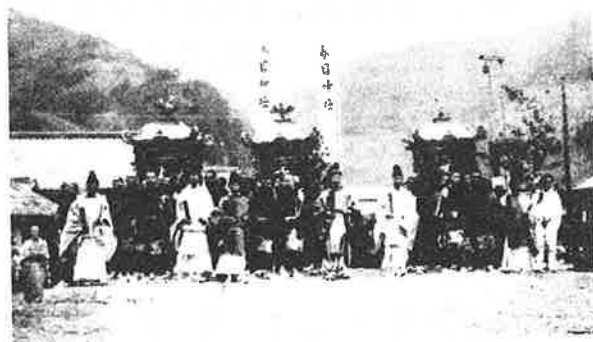
狩浜の里から

今年の夏は雨が多かったせい

か、九月に入り、
せみの鳴き声も少なくなりました。朝晩はとも涼しくなり、夜になるとスズミヤコオロギの合唱が聞こえ、狩浜の里もめっきり秋らしくなりました。粟月十月二十八日には狩浜中が燃え上がる秋祭りも行われます。



昔の浜狩



この写真は、昭和10年頃の狩浜の秋祭りの写真で、戦地の兵隊さんに故郷の便りを送るために作られたものです。狩浜は、10月25日になると、大人も子供も皆、祭り一色になり一日を燃え尽くします。

今でもこの日の朝になると都会で生活している人は、故郷の秋祭りのことを思い、仕事の手につかないそうです。

若い人が少なくなり、お祭りの運営も難しくなってきましたが、今でも祭りを愛し故郷を大事に思う気持ちは、この写真の頃と同じように残っています。

祇園丸

ただよび

元 綱
祇園丸

第19号 平成18年9月7日発行

〒797-0113

愛媛県西予市明浜町狩浜2-12

TEL 0894-65-0918

FAX 0894-65-0920

今月のおすすめ料理

★ちりめんのかきあげ★

<材料> 干しわかめ10g, ちりめん80g,

玉ねぎ(中)1/4, サラダ油適量

④(小麦粉適量, 牛乳適量, 卵1/4, 塩少々)

<作り方> ①. わかめはもどして、食べやすい大きさに切る。

②. 玉ねぎは細く切っておく。

③. ④を混ぜ、ころもを作る。

④ わかめ、ちりめん、玉ねぎを入れて混ぜ、油で揚げる。

家族で登った石鎚山

京都に就職して半年ぶりに長女志織が一週間程の休みをもらって帰省しました。半強制的?に主人が計画を立て、家族5人でお盆休みのうちの一日を利用して西日本最高峰の石鎚山に登りました。とは言っても13年程前から年に一度、家族で登ってはいたのですが、ここ数年長男と長女の都合がつかず、家族全員が揃ったのは久しぶりのことでした。

子供達も主人もささと登る姿に比べ、私は年々体力の衰えを感じながら、皆より遅れて頂上に到着!でも、やっぱり頂上はすばらしい!! 空気も周りの山々も...そしてなんといっても家族5人で登れたという達成感。また来年も皆でこうして来られたらいいのにな...と思いつつ、下山した私でした。 母:美加



海から 先日から愛媛新聞で、「温

暖化の足音」と題して、海・山・高原など、いろいろな角度から地球温暖化による影響や環境の変化について特集を組んでおりました。その中で海については、県中予水産試験場の調査によるとここ約30年間で伊予灘の年平均水温は約0.5度上昇し、冬場の低水温が10度を下回っている傾向が続いていると書かれていました。私達宇和海においても、以前より祇園丸だけでお伝えしておりましたように

南洋にすむ「ハリセンボン」が生息し始めたり、90年頃より夏場にクラゲの大量発生が頻発し、これも海水温上昇が指摘され、クラゲが越冬できる環境に変化したのではたふいかと書かれていました。このクラゲが大量発生すると網を破る被害だけでなく、動物性プランクトンを食べてしまうため、漁獲量を減少させる可能性があるとも述べられており、不安を感じております。「豊かな海」に依存し、私達が積み重ねてきた海への負荷が限度を越えかけているのではたふいでしょうか。 父:吉彦

ぼくの夏休み ☺☺☺☺☺☺ 次男:龍二(中1)

去年の夏、ぼくはお父さんと広島へ自転車旅行に行きました。今年はどうしても原爆記念日に行きたいと思い、ひとりで行って来ました。今年ひとりで原爆記念日に行って思ったことは、世界中からきた人がたくさん、びっくりするぐらいいたことです。そして、ぼくは

これだけの人々が戦争を反対しているんだなあ、と思います。うれしくなりました。広島にいた日は一日でしたが、その一日でたくさんのお話を聞けることができました。とてもよかったです。